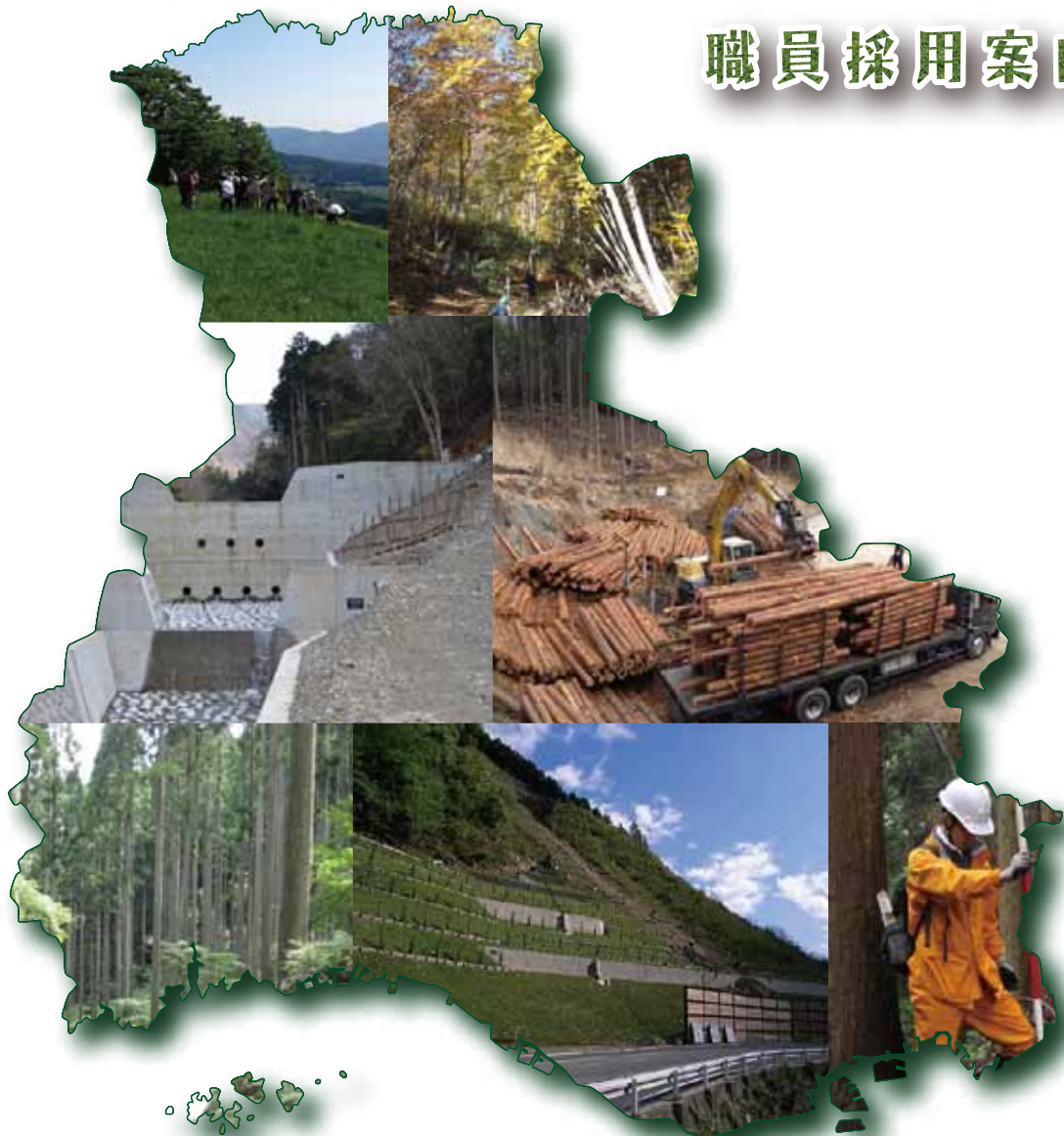


兵庫県林学職

職員採用案内



兵庫県
Hyogo Prefectural Government



めざす姿を実現するための施策展開



県産木材の利用促進と加工流通体制の強化

川上から川中、川下までが一体となって建築用から燃料用まで、余すところなく木材を有効利用するとともに、新たな木材需要や用途を開拓することにより、県産木材の利用促進を図ります。

● 県産木材の利用促進と利用意識の醸成

県産木材の利用を促進するため、木造住宅における県産木材のシェア拡大や公共施設等の木造・木質化の推進など、多様な木材利用の普及啓発を推進します。

● 新たな県産木材需要や用途の開拓

新たな加工技術の普及による外国産材から県産材への転換や県産木材の新たな用途の開拓・普及により、県産木材の需要や用途の開拓を推進します。



保育所等で実施している木育活動
(神戸市)



CLT+ 鉄骨ハイブリッド構造の
兵庫県林業会館 (神戸市)

● 幅広い需要に対応できる木材の安定供給体制の確立

建築用から燃料用まで、市場から求められる品質に応じた木材の低コストかつ安定供給を推進します。



兵庫木材センター (宍粟市)



森林資源の循環利用と林業経営の効率化

成熟しつつある人工林資源の有効利用を図るため、林業経営に適した人工林において、適正な経営管理のもと、これまでの間伐主体の施業にくわえ、主伐・再造林などの森林整備と原木生産を効率的かつ計画的に進めていきます。

● 低コストかつ安定的な原木生産体制の整備

原木供給における収益性を向上させるため、伐採利用が可能な森林を一定規模で集約化し、路網整備と機械化を促進して、建築用途から燃料用までの品質に応じた低コストかつ安定的な原木生産体制の整備を推進します。

● 主伐・再造林普及モデルの展開

人工林の林齢構成の平準化や将来の木材需要への持続的な対応に向けて、主伐・再造林普及モデルの展開を図り、資源循環型林業の実現につなげます。

● 林業事業者等担い手の育成強化

主伐、再造林までを見据えた長期的な経営を踏まえた施業の集約化を推進するとともに、林業事業者の経営者、森林施業プランナー、現場技能者の能力向上を図り、収益性の高い林業経営の実現をめざします。また、県立森林大学校の講義、実習等の充実を図るなど、現場の即戦力となる新規就業者の確保・育成を推進します。



低コスト原木供給回地イメージ



高性能林業機械 (プロセッサ) による造材



高校生の林業体験 (インターンシップ)



森林の多面的機能の維持・向上

森林を県民共通の財産と位置づけ、公的な管理や社会全体で森林を支える仕組みのもと、森林が有する多面的機能の維持・向上を図ります。

● 「新ひょうごの森づくり」の推進

手入れ不足の人工林や放置された里山林の保全・再生をめざし、公的支援による人工林の間伐など森林管理の徹底や、ボランティア団体など多様な担い手による森づくり活動を計画的に進めます。

● 森林の防災機能の強化を図る「災害に強い森づくり」の推進

県民緑税を活用し、森林の防災面での機能強化を図るため、伐倒木を利用した土留工の設置や災害緩衝林の整備を進めるほか、農作物被害の深刻な集落において、人と野生動物との共生を図るバッファゾーンの整備を推進します。



広葉樹林を植林し多様な森林を造成
(穴栗市)



簡易防災施設を設置した災害緩衝林
(多可町)

● 山地防災・土砂災害対策の推進

山地災害危険地区における施設整備を着実に進めるとともに、特に流木・土砂流出抑制のため治山ダムを計画的に整備します。また併せて、災害時の避難体制の整備に必要な危険情報の的確な発信による地域防災力の向上を図ります。

● 森林の適正な保全と管理

森林病虫害の被害対策や保安林制度等の適正な運用を確実に進め、森林の保全を図ります。



土砂・流木を捕捉し下流への被害を軽減した治山ダム (丹波市)



野生動物の管理や被害対策の推進

地域の実情に応じた野生動物の個体数管理、被害管理、生息地管理を科学的・計画的に行うこと等により、農村における安定的な農林業経営や住民の安全・安心な暮らしを確保します。

● 野生動物の個体数管理・被害管理

人と野生動物の共生をめざし、シカ、イノシシなど野生動物ごとの管理計画に基づき、捕獲による適正な個体数管理を進めます。被害発生地域またはその周辺では獣害防護柵の設置等、適切な対策による被害管理により、農林業被害や生活環境被害の減少をめざすとともに、野生動物の捕獲等に従事する狩猟者の確保・育成を図ります。

● 集落ぐるみの鳥獣害対策

専門家の派遣などによる被害対策実施の支援、被害防止のための防護柵の設置や管理方法の普及、人と野生動物とのすみ分けを図るバッファゾーンの整備など、野生動物の集落への出没を抑制する取組みを推進します。

● ジビエの利活用の促進

シカ肉やシカ皮等の丸ごと1頭の有効活用に向けた取組や、付加価値を高める技術の向上に向けた開発及び普及を推進します。

【ワイルドライフ・マネジメント】

科学的な調査研究に基づき、「個体数管理」「被害管理」「生息地管理」を状況に応じて組合せ、「人」と「野生動物」と「森林などの自然環境(生息地)」の関係を適切に調整する手法



被害管理

野生動物による農林業や人身に対する被害を抑えるためのリスク管理を行う

個体数管理

課題のある野生動物の急激な増加や減少を防ぎ、適切な生息個体数を維持する

生息地管理

森林などの生息環境を適切に整備し、健全な生息環境を維持する基盤を確保する



狩猟マスター育成スクールの開催 (豊岡市)

めざす姿を実現する先輩職員



農政環境部農林水産局林務課 木材利用班
福田 万葉

○経歴

平成31年4月 兵庫県入庁
農政環境部農林水産局 林務課
令和3年4月 洲本農林水産振興事務所

私の仕事は「木材利用の総合的な推進」です。「植えて、育てて、利用する」ことで森林整備が進むよう、個人の森林を集約する団地化などの生産性向上から、流通の改善、県産木材利用の意識を高める「木育」まで幅広く取り組んでいます。

出先機関と連携して円滑に業務を進めるため、知識と対応力をつけるよう日々努力しています。



子どもを対象とした木育指導

○メッセージ

林学職員は、多岐にわたる業務でそれぞれ誇りと情熱を持って取り組んでいます。そんな熱い思いを持つ先輩方と一緒に多様な森林環境を有する兵庫県で働きたいという皆さまをお待ちしています！



豊岡農林水産振興事務所 森林課
酒井 若菜

○経歴

平成31年4月 兵庫県入庁
農政環境部農林水産局 林務課
令和3年4月 豊岡農林水産振興事務所

私の仕事は「造林」です。管内の森林整備が確実に進むよう、補助金事務や施業完了後の現場検査などを担当しています。森林整備を担う事業者や森林組合の方との接点も多く、事業者の円滑な事業実施をサポートできるよう毎日学びながら業務にあたっています。

また、最初の配属先である県庁では「労働対策」を担当し、林業の仕事のPRなどを行っていました。



森林組合と事業予定の調整

○メッセージ

林学職の業務は幅広く、学ぶことばかりですが、知識や経験が生かされた時はとても嬉しいです。都市部から自然豊かな地域まで様々な環境で仕事ができることも魅力です。ぜひ兵庫県で一緒に働きましょう！

主な配属先の仕事内容

林務課 森林整備、作業道等の路網整備、林業労働者の安定的確保、森林組合の育成強化、木材加工流通の体制の強化、県産木材の利用促進に関する企画調整や事業を行っています	豊かな森づくり課 多様で健全な森づくりを目指す「新ひょうごの森づくり」、森林の防災機能強化を図る「災害に強い森づくり」などの各種事業を実施しています
治山課 山地災害から県民の安全で安心な暮らしを守るため、治山ダム等の設置や森林整備を行うとともに、森林の適正な維持管理に必要な林道の整備を行っています	森林保全室 森林病害虫の予防・駆除、林野火災の予防など各種事業の実施と、保安林・林地開発許可制度の運用により森林の適正な管理・保全を図っています



朝来農林振興事務所 森林課第1課
堀川 慎一郎

○経歴

平成30年4月 兵庫県入庁
朝来農林振興事務所
令和3年4月 長野県（災害応援派遣）

私の仕事は「治山」です。私は、山地災害から県民の安全で安心な暮らしを守るため、荒廃した溪流への治山ダムを設置や崩壊した斜面への植栽等を行っています。現地の荒廃状況の調査から、工事の設計・監督まで一貫して担当しています。

工事完了時には地域の方から感謝のお言葉を頂くこともあり、この仕事へのやりがいを感じています。



植栽木の生育調査

○メッセージ

学校で学んでいないことも多いので、幅広い日々の業務の中で、少しずつ技術を習得しつつ、兵庫の山や地域の方の安全のために誇りを持って仕事をしています。山や自然が好きな方、お待ちしております！



森林林業技術センター 木材活用部
藤本 千恵

○経歴

平成28年4月 兵庫県入庁
豊岡農林水産振興事務所
平成31年4月 森林林業技術センター

私の仕事は「研究開発」です。割れや変形を長期的に発生させない乾燥材の生産技術開発や、製材工場と工務店等消費者を繋ぎ、県産木材の需給体制を強化するための木材流通研究を行っています。なお、最初の配属先では森林整備の補助金担当でした。

研究では、県内の素材生産者や製材工場、工務店などと意見を交わし、より良い成果がだせるよう心がけています。



乾燥試験中の寸法測定

○メッセージ

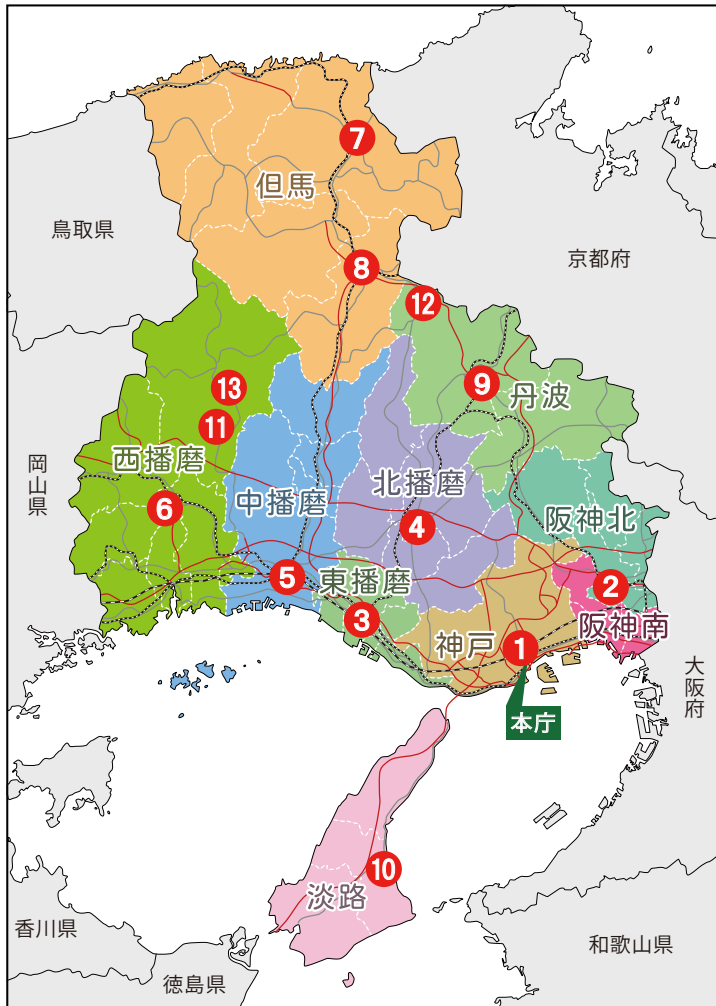
森林関係の学科でなくても、知識や経験が少なくても大丈夫です。私もまだまだ知識も経験も足りませんが、先輩に指導してもらいながら仕事を進めています。自然や山が好きな方はぜひ一緒に働きましょう！

主な配属先の仕事内容

<p>鳥獣対策課</p> <p>野生鳥獣の保護管理、狩猟免許及び狩猟取締、狩猟後継者対策等に係る業務を行っています</p>	<p>森林林業技術センター</p> <p>林業技術、森林病虫害防除技術、森林の公益的機能の維持および増進技術、県産木材の利用に役立つ技術などの開発・研究を行っています</p>
<p>農林（水産）振興事務所</p> <p>森林課において「林務課」「治山課」「豊かな森づくり課」「森林保全室」「鳥獣対策課」に関係する業務を行なっています</p>	<p>森林動物研究センター</p> <p>野生動物の保全と管理（ワイルドライフ・マネジメント）のための調査研究や普及啓発を行っています</p>

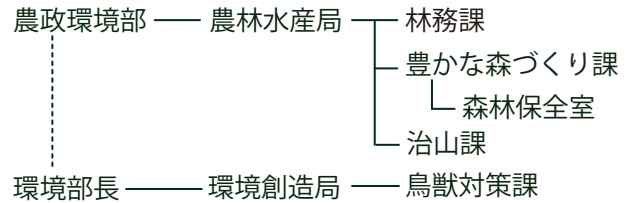


配属先位置図



主な配属先一覧

本庁



県民局・県民センター

- ① 神戸農林振興事務所
 - └ 六甲治山事務所
- ② 阪神農林振興事務所
- ③ 加古川農林水産振興事務所
- ④ 加東農林振興事務所
- ⑤ 姫路農林水産振興事務所
- ⑥ 光都農林振興事務所
- ⑦ 豊岡農林水産振興事務所
- ⑧ 朝来農林振興事務所
- ⑨ 丹波農林振興事務所
- ⑩ 洲本農林水産振興事務所

研究機関

- ⑪ 森林林業技術センター
- ⑫ 森林動物研究センター
- ⑬ 県立森林大学校



勤務条件

- 初任給（神戸市内勤務）【令和3年度】
 - 行政 A（大卒程度）206,437 円
 - 行政 B（高卒程度）169,460 円
 - ※ 給与改定により変わる場合があります。
- 期末・勤勉手当（ボーナス）
 - 基本給等の1ヶ月をベースに、年間 4.45 ヶ月分（令和2年度実績）が支給されます。
- 勤務時間・有給休暇
 - 勤務は月曜から金曜までの完全週休 2 日制で、一般的に勤務時間は、8：45 から 17：30 までです。
 - 年次有給休暇は、1 年間に 20 日（4 月新規採用者は 15 日）あり、一定の日数を繰り越すことができます。そのほか、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引など）があります。
- 昇任制度
 - 昇任は、勤務成績、経歴などの総合評価により決定されます。また、毎年 1 回希望する職務分野やポストを申告する機会を設けており、積極的に意欲のある職員の登用を図っています。
- 人事異動
 - 最初の配属先が本庁の場合は 2 年で地方機関に、地方機関の場合は約 3 年で本庁やほかの地方機関に異動します。その後の異動は 3 年程度のサイクルです。



採用状況（林学職）

	行政 A（大卒程度）		行政 B（高卒程度）	
	平成元年度	令和2年度	平成元年度	令和2年度
受験者	15 人	21 人	5 人	4 人
合格者	5 人	8 人	1 人	1 人
競争倍率	3.0 倍	2.6 倍	5.0 倍	4.0 倍



お問い合わせ

〒650-8567

兵庫県神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
農政環境部 農林水産局（第 1 号館）

林務課 T E L : 078-362-9222
F A X : 078-362-3954
E メール: rinmuka@pref.hyogo.lg.jp

治山課 T E L : 078-362-9226
F A X : 078-362-3952
E メール: chisanka@pref.hyogo.lg.jp

兵庫県ホームページ「職員採用情報」でも試験日程・過去問題等を掲載しています。

